



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば 「第20期を迎えて」 **理事長 佐立弘臣**

4月でSEFは第20期を迎えました。1998年に特定非営利活動法(NPO法)が成立し、SEFが発足した2002年にはNPO法人数は約1万になり、2020年には5倍の約5万に法人数が増加しました。しかし一方で解散したNPO法人は約2万あり、40%は解散しています(内閣府HPより)。NPOの運営がいかに難しいかが伺えます。

SEFは20年間と言う長い間、NPO活動を続けてこられましたことは社会貢献への会員皆様の熱意とNPO活動をご理解頂き、ご支援を続けて頂ける企業の方々・関係者のご助力と感謝しております。

2020年度は新型コロナウイルスの年でした。総会、理事会、会員交流会、SEFサロン、研究会はオンラインで実施し十分な活動が出来ませんでした。今月から始まるワクチン接種が本格的になるまでまだオンライン会議は続きそうです。コロナは「日常の何気ない会話」の大切さやありがたさを教えてくれました。又、オンライン会議・講演の便利さ、有効性を教えてくれ新しい生活スタイルに変わりました。その生活変化の中から新たに挑戦するテーマが生まれたでしょう。今期そのテーマ実現の場にSEFを活用頂けたらと思っております。

会員の皆様にはコロナに十分に気をつけて頂き、活動に参加されますよう今期もよろしくお願いいたします。

3月度理事会より (第210回 3月17日) **事務局**

1. 第20期業務支援事業部活動について →検査業務等についてGS部会にて検討	4. 第19期事業実績表の記入依頼 →依頼了承
2. 第19期決算事業報告及び第20期事業計画案の検討依頼 →依頼了承	5. 準会員フォローの件 →依頼了承
3. 第20期予算案作成依頼 →依頼了承	6. 2021年2月度会員交流会議事録 →報告了承
	7. 2021年2月度月次会計報告 →報告了承

事業報告 (時事問題研究会) **担当理事 波多野正幸**

昨年はコロナ感染の緊急事態宣言もあり、STAY HOMEの1年でした。時事問題研究会は自宅学習を余儀なくされましたが、昨年12月からリモート会議形式にトライしています。リモート方式は試行錯誤ですが、在宅でできるメリットを生かして遠方の会員の参加も期待しています。昨年が一番の関心事であるコロナ関連の研究として、「新型コロナ危機」、「バイデンの選択」の課題を中心に討議・研究しました。詳細は2月交流会に活動報告を行いました。まだコロナ禍の危機は続きますが、用心しながら活動する術を身に着けたように思います。今期も「今」を取り上げ、そのバックグラウンドを分析・理解し、社会、個々の活動に生かすことが出来ればと思います。今期は引き続きリモートを活用して、「第四の革命 カーボンゼロ」、「デジタル通貨関係の動き」、「DX、働き方改革、デジタル庁関係」などの「今の話題の技術、社会現象」を研究します。

SEFサロン (第116回報告・第117回案内) **担当理事 白崎善宏**

《第116回報告》
 日時:2021年3月17日(水)、15時開始Zoom、講師:坂下幸司理事、題目:「湾岸ゼロエミッションコンビナート」
 今話題の「2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする」とする課題について、NEDOの千葉コンビナートへの適用について、CO2有効利用を中心の講演であった。まだまだ現実になるには、再生エネルギー、エネルギー効率向上等との複合的対応を含め、多くの検討が必要なが示された。

《第117回案内》
 日時:2021年5月19日(水)、15時開始Zoom、講師:健康長寿実現推進機構 東海林理事長、
 題目:「未定」*SEFと事業提携を開始した「健康長寿実現推進機構」の紹介を中心にお話いただく予定。

3月度会員動向 **事務局**

会員入退会 なし	3月末日現在の会員数 正会員 : 25名、準会員 : 42名 賛助会員 : 5社+1団体
-------------	--